

参加料無料

参加申込み

10月18日まで

2021年度藤田哲也博士記念シンポジウム開催案内

Fスケール考案から50年

～日本と米国の竜巻、そして北九州新科学館紹介～

[News]北九州新科学館に『藤田哲也博士
展示コーナー』



気象学者 藤田哲也博士

1920年10月23日北九州生まれ、小倉中学(現小倉高校)、明治専門学校(現九工大)卒、同校助教授、1953年東大理学博士学位取得。その後渡米、シカゴ大学強風研究室教授。竜巻被害現場調査、Fスケール考案などから「ミスター・トルネード」と呼ばれた。また航空機を墜落させるダウンバーストの発見により世界の空の安全に大きく貢献。強風研究の世界的権威者として知られる。1998年シカゴにて病没。



アメリカの竜巻

- 日時: 2021年10月23日(土) 13:00~15:30
- 主催: 藤田哲也博士記念会
- 後援: 北九州市*、(公社)日本気象学会九州支部*、福岡管区気象台*、(一社)明専会、明陵同窓会 (注: *は予定)
- 方式: オンライン: ZOOM+YOUTUBE
- 参加料: 無料
- 司会進行: 濱田郁也(はまだいくや)、藤田哲也博士記念会事務局長
- 開会挨拶 金氏 顯(かねうじあきら)、藤田哲也博士記念会会長 13:00~13:05
- 講演-1: 「竜巻の現地調査(2006年延岡市 F2 竜巻)と日本版改良藤田スケール」 13:10~13:50
講師: 瀧下洋一様(たきしたよういち)、鹿児島地方気象台台長
- 講演-2: 「Fスケール考案のいきさつと、アメリカ竜巻辞典」 13:55~14:35
講師: 森さやか様(もりさやか)、気象予報士、NHK-World-Japan 気象アンカー
- 講演-3: 「新科学館における藤田博士の顕彰展示について」 14:40~15:10
講師: 遠藤大介様(えんどうだいすけ)、北九州市新科学館担当課長
- (注)講演-1~3のレジメは別紙をご参照ください。
- 講演に関する質疑応答 15:10~15:25
- 閉会挨拶: 松村崇行様(まつむらたかゆき)、日本気象学会九州支部支部長、福岡管区気象台長 15:25~15:30
- 参加申込は10月18日までに、URL 又は QRコードからお願いします。
<https://forms.gle/T9R5Y5cBdTSpUasZ7>



■藤田哲也博士の自伝復刻版を藤田博士記念会は頒布しています。

税込み 700 円、送料は 6 冊まで 370 円。ご希望の方は下記へ

●氏名 ●冊数 ●送り先住所をご連絡ください。

■シンポジウムに関するお問い合わせ、自伝復刻版のお申し込みは下記へ。

mr.tornado.fujita●gmail.com (●を半角@に置き換えてください)

